

交換留学体験記：アーカンソー大学
人間科学部人間科学科 4年
大城 久李亜

夏休みが明けて、秋学期が8月の中旬から始まりました。アメリカでは秋に入学シーズンということもあり、春学期に自分が来た時と比べてキャンパス内の人も多く、毎日のようにイベントが開かれていて、その盛り上がりように圧倒されました。

1. 授業

春学期の時は特に言われなかつたのですが、1学期の中でとれる授業数は12単位と決まっていて、それより少なく、または多く授業をとることは決まりとしてできないそうです。また、取りたいと思っていた授業でも、前もって必須授業をとっていなかつたり、枠が埋まっていたりすると取れない場合もあるそうです。そのため、卒業に必要な単位を交換留学でとろうと考えている場合はその点の考慮が必要だと思います。

それを除けば、大きい大学のためさまざまな授業があり、より自分の興味にあわせた授業を受けることができるところがいい点だと思います。

2. イベント

アーカンソー大学ではUnion（食堂やジムがあります）と呼ばれる大きな建物があるのですが、その前の広場でよくイベントが開催されています。

Tシャツをもらったり、タコス屋さんなどの屋台の食べ物が無料だったり、カジノを体験できるような変わったイベントもありました。



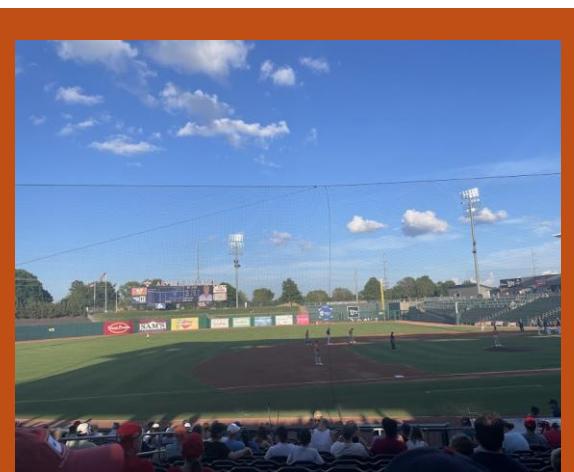
イベントで配布されていたぬいぐるみや飲み物



農業フェスティバルでの動物の写真

3. スポーツ

特にこの時期はアメフトが盛り上がる時期で、大学外からもたくさんの観客があつまり週末はキャンパス内の道路が渋滞になるほど人が集まります。日本でもスポーツの秋というように、ここでもアメフト以外のバスケやサッカーの試合も多くあり、スポーツ観戦が好きな人は秋学期に来ることをぜひお勧めします。



地元の野球チームの試合観戦に行った様子

ここでの生活も半分を切りましたが、後悔のないよう残りの留学生活も楽しんでいきたいです。